

新型コロナウイルス感染防止対策にかかる南相馬市長メッセージ

日頃より、市の新型コロナウイルス対策について、ご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、様々なデータから、ワクチンが重症化を防ぐ効果が高いことや、感染を一定程度抑制することも徐々に明らかになってきました。また、病床や宿泊療養施設の確保も進んでいます。

しかしその一方で、デルタ株の影響により集団免疫獲得への道筋は不透明であり、引き続き次の感染の波への警戒が必要となるなど、コロナの終息については、残念ですが、誰も語る事ができない状況です。

このような中、私たちには、ゼロコロナを目指して引き続き自粛を続けるという選択肢があるわけですが、市としては、ワクチンの普及を背景として、対応可能な範囲に感染を抑えながら、社会経済活動を徐々にコロナ前の状況に近づけていくことが大切だと考えています。「感染対策」と「社会経済活動」の両立です。第5波の波があまりにも高かったため、感染対策にかなり比重を置いていましたが、改めて両立を目指します。

さらに、市の新型コロナウイルス対策のもう一つの柱である「市民の心と体の健康保持」についても、健康教室、健康相談の回数や参加人数を徐々に増やすなどの取組を進めてまいります。

市では今月4日から、7月に一旦中断した「のまん食事券」を再開しました。これも「感染対策」と「社会経済活動」の両立を目指したものです。単に事業を再開しただけでなく、感染対策を徹底したとして県の認定を得た飲食店でしか食事券を利用できないよう改良することで、感染対策が徹底された飲食店への誘導と認定店の数の拡大を新たに目的としました。

また、市のイベントについても、必要性が高いものから徐々に再開をさせる考えです。市外からの参加者が見込まれるイベントについても、国が現在検討を進めている「ワクチン・検査パッケージ」に準じた対応をしながら実施を検討してまいります。ワクチン接種とPCR検査等を適切に組み合わせることで感染リスクを大幅に低減させ、「感染対策」と「社会経済活動」の両立を実現したいと考えています。

一方で、活動を再開させることで一定数の感染者が発生することも想定されます。市では相双保健所と連携するとともに、市独自のPCR検査等をフル活用することで感染の拡がりを早期に把握し、封じ込めを図ってまいります。

適切な感染対策により第6波に備えつつ、社会経済活動の回復を目指してまいりますので、引き続き、市民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

市が実施する「感染対策と社会経済活動の両立」に向けた主な取組み

< 感染対策 >

- マスク着用、手指消毒、換気などの基本的な感染対策の実践に関する周知徹底
- ワクチン未接種者への対応、3回目ワクチン接種（ブースター接種）に向けた準備
- 保健所と連携した市独自PCR検査等の活用による感染状況の早期把握、封じ込め
- イベント開催時におけるワクチン・検査パッケージに準じた対応 など

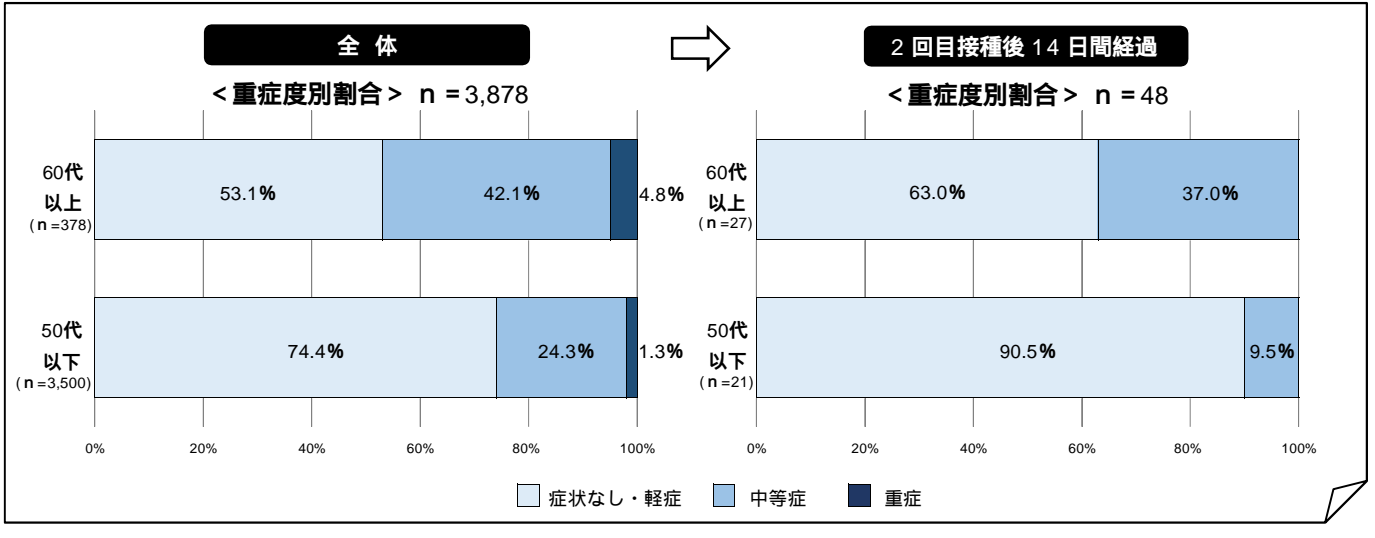
< 社会経済活動 >

- のまん食事券の再開（感染防止対策の徹底された飲食店への誘導、認定店数の拡大）
- イベント（ワールドロボットサミット、成人式、野馬追の里健康マラソン大会など）の開催
- 南相馬市消費喚起応援事業の実施
- 小・中学校の修学旅行等の実施 など

ワクチン接種後の感染事例について

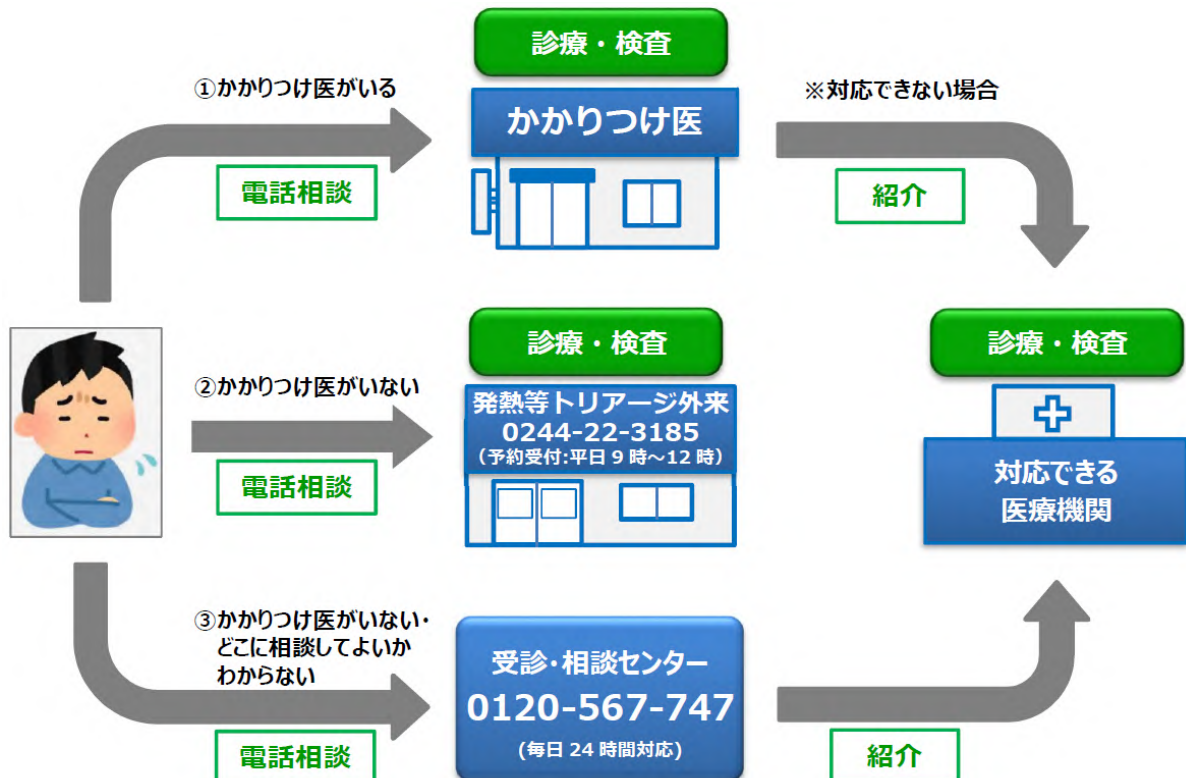
- ・福島県の分析によると、県内の7月～8月の陽性者3,878名のうち、ワクチン2回目接種後14日間が経過した後に感染した事例は48例（全体の1.2%）でした。2回目接種後14日間経過した方の感染率はかなり低くなっています。
- ・全体と比べ、中等症の割合も低く（60代以上42.1% 37.0%、50代以下24.3% 9.5%）になっており、重症化した事例はありませんでした。

<福島県新型コロナウイルス感染症対策本部資料>



新型コロナウイルス感染症に関するPCR検査の体制について

新型コロナと疑われる症状がある場合は、すぐにかかりつけ医等に電話で相談してください。



感染防止対策の徹底された 「ふくしま感染防止対策認定店」について

福島県では、現地調査で適切な感染防止対策の実施が確認された飲食店等で、継続的な感染防止対策の実施と認定を希望する意向が確認された店舗を「ふくしま感染防止対策認定店」(下図【Step3】)として認定しています。

飲食店等を利用する際は、「少人数・短時間・いつも一緒にいる人」と、感染防止対策が徹底されているお店を利用してください。

ふくしま感染防止対策認定店制度のイメージ



ステッカー交付店舗情報

福島県のホームページからステッカー交付店舗の情報が確認できます。

また、「ふくしま感染防止対策認定店」として登録されている店舗が検索できる地図もありますので、ぜひご活用ください。



<福島県ホームページへのアクセス方法>

QRコードを読み取りしてアクセスします。

下記のURLを直接入力してアクセスします。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045e/shokuhin-sticker.html>

[QRコード]



「ワクチン・検査パッケージ」のイメージ

国は、分科会の「ワクチン・検査パッケージ」等を活用した行動制限の緩和に関する提言を受けて、今後、ワクチン・検査パッケージ等を活用した技術実証を行うなど、ワクチンと検査を活用した、日常生活を回復するための枠組みを構築することを検討しています。

今後、段階的に行動制限が緩和される中で、ワクチン接種歴やPCR等の検査結果に関する証明が必要になることが考えられます。

国で検討している内容

ワクチン接種済

PCR 検査等「陰性」

感染リスクが高い場面・活動など
段階的に行動制限を緩和

適用が考えられる主な場面・活動

【感染によるインパクトが大きい場面・活動】

- 医療機関や高齢者施設などでの面会
- 県境を越える出張や旅行
- 全国から人が集まるような大規模イベント
- 大学での対面授業
- 部活動における感染リスクの高い活動



【その他の場面・活動】

- 大人数での会食・宴会
- 冠婚葬祭や入学式、卒業式後の宴会



【適用すべきか否か検討すべき場面・活動】

- 大規模商業施設、カラオケ、飲食店

今後、国の方針が決まり次第、改めてお知らせいたします。